



このコーナーでは、市内各地で行われるイベントや市民の活動をご紹介します。皆さんの身近で行われる楽しい催しなどありましたら、市役所総務課広報広聴係(☎43-7025)までお知らせください。

鮭の放流式(4月6日)

雪沢小学校閉校式 (3月22日)

雪沢小学校で閉校式が行われ、平成25年度の卒業生6人を最後に、62年の長い歴史の幕を閉じました。

閉校式は同校の体育館で行われ、教職員や卒業生など約230人が見守るなか、ステージのスクリーンに映し出された思い出深い学校行事や雪沢の豊かな自然をバックに全児童21人が「ありがとう雪沢小学校」と呼び掛け、未来に向けての誓いを新たにしました。



呼び掛け「ありがとう雪沢小学校」

今年で80回忌となる忠犬八子公の慰霊祭が、JR大館駅前の八子公広場で行われました。

式は八子の命日(3月8日)から寒さの緩む一カ月後に行われていて、今年で23回目を迎えます。式では、八子公銅像に城南保育園の渡邊結明ちゃん、秋田犬群像には下川沿保育所の山田宗土郎くんがそれぞれ献花しました。黙とうに続き、桂城小5年の田山詩遠くんが八子への作文を朗読し、およそ40人の出席者は在りし日の八子をしのんでいました。

八子公慰霊祭 (4月8日)



秋田犬群像へ献花

扇田地区で伝統のジャジャシ「祭り」が行われ、春の訪れを告げるほら貝と錫杖の音が町内に響き渡っていました。この祭りは今から約160年前に、扇田地区が何度も火災に見舞われた際に無火災を祈願したのが始まりとされ、当時の火消したちが持つ錫杖の金の輪が、ジャラジャラと鳴る音が、祭りの名前の由来とも言われています。

今年も宮司が、家々で用意した水を軒先に掛けて無火災を祈りました。

ジャジャシ「祭り」 (4月3日)



無火災の祈りを込めて